



生きている 植物標本 のタネ

2024

10/1 ▶ 10/27

tue (火) sun (日)

会場: 東北大学植物園 展示ホール



東北大学植物園
Tohoku University Botanical Gardens



新潟大学
旭町学術資料展示館
Niigata University Asahimachi Museum

主催: 東北大学植物園・新潟大学旭町学術資料展示館
共催: 新潟大学植物標本庫・北海道大学総合博物館

植物標本は生きている

植物標本庫には、100年以上前から現在までに採集された膨大な数の標本が収蔵されています。この中には、都市化などにより失われてしまった種や集団の標本も残されており、種子が未だに生きているものも含まれていることがわかってきました。植物標本に残された種子や胞子の発芽可能性に関する最新の研究成果に加えて、植物標本が持つ学術価値や可能性について紹介します。



- 1 ピロードモウズイカ (ゴマノハグサ科) の標本と果実
- 2 ヤナギタデ (タデ科) の標本と果実
- 3 イヌハギ (マメ科) の標本と果実
- 4 イヌハギの標本の果実と芽生え
- 5 東北大学植物標本庫



東北大学植物園

Tohoku University Botanical Gardens

会場：東北大学植物園展示ホール
〒980-0862 宮城県仙台市青葉区川内12-2 TEL. 022-795-6760

開園期間：春分の日 - 11月30日 (冬季休園)

開園時間：10:00 ~ 15:00 (限定開園期間中)

休園日：月曜日

入園料：無料 (限定開園期間中) 駐車場：無料 (28台)



東北大学植物園